

平成 25 年第 1 回岐阜市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成 25 年 1 月 18 日(金曜日)午後 3 時 00 分
- 2 場 所 岐阜市役所南庁舎 3 階 教育長室
- 3 出席委員 後藤委員長、矢島委員、中島委員、小野木委員、早川教育長
- 4 説明のために出席した事務局の職員
島塚事務局長、長原事務局次長兼教育立市政策審議監、中本教育政策課長、井深教育施設課長、大塚学校指導課長、水谷少年センター所長、後藤岐阜北幼稚園長、小栗学校保健課長、種田岐阜商業高等学校事務長、内堀社会教育課長、石原図書館長、小森科学館長、黒田歴史博物館長、平井青少年教育課長、林中央青少年会館長、上松市民体育課長、長谷川教育政策課政策係長
- 5 職務のために出席した事務局の職員
鵜飼教育政策課主幹、河原教育政策課主事、小川教育政策課主事
- 6 議事日程
 - 第 1 開会
 - 第 2 前回会議録の報告、修正及び承認
 - 第 3 会議録署名者の指名
 - 第 4 諸般の報告
 - (1) 第 5 回信長フォーラムの開催について (社会教育課)
 - (2) 企画展「加藤栄三・東一所蔵作品展」「第 35 回記念 写友岐阜写真展」
(歴史博物館)
 - 第 5 議事
 - ※(1) 第 1 号議案 岐阜市学校職員の人事について(学校指導課)
 - ※(2) 報第 1 号 岐阜市学校職員の任免について(岐阜商業高等学校)
- 7 会議に付した事件
「6 議事日程」のとおり。なお※の議案及び報告は、秘密会形式で審議した。
- 8 議事の経過

午後 3 時 00 分開会開会

○後藤委員長 只今から、平成25年第1回岐阜市教育委員会定例会を開会します。本日は、5人の委員が出席しており、会議は成立します。議事日程に従い、順次進めていきたいと存じます。

前回の定例会の会議録については、出席委員において先程承認されました。

今回の会議録の署名者につきましては、出席委員においてお願いします。

事務局にお尋ねしますが、傍聴者はいらっしゃいますか。

○河原教育政策課主事 いらっしゃいません。

○後藤委員長 傍聴者がいらっしゃいませんので、このまま進めたいと思います。それでは、お手元の議事日程をご覧ください。本日は諸般の報告が2件、議事のうち議案が1件、承認を要する報告が1件となっています。本日は秘密会で行うべき案件があるようですが、事務局いかがですか。

○長谷川教育政策課係長 今回の議事は、すべて人事案件でございます。すべての議事について会議の後半にまとめて秘密会で審議をお願いしたいと存じます。なお、第1号議案は、学校職員に対する事実上の措置に関するもので、報第1号は、説明にあたり、プライバシーに関する事項が含まれますので、説明のため出席する職員を限定したいと存じます。よろしく願いいたします。

○後藤委員長 只今、事務局から、本日の議事すべてについて、会議の後半にまとめて秘密会で審議を行いたいということ、また、すべての議事に関して、説明にあたり出席する職員を限定したいと要望がありましたが、ご異議ありませんか。ご異議のない方は、挙手を願います。

(全委員の挙手確認)

○後藤委員長 ありがとうございます。異議なしとのことですので、これらの議事は秘密会形式にて会議の後半にまとめて審議を行うこととします。では、日程第4の諸般の報告に入りたいと思います。報告(1)について、事務局から説明をお願いします。

○内堀社会教育課長 社会教育課です。1ページをご覧ください。「第5回信長学フォーラムの開催について」報告します。ご存知のように、岐阜市は信長公に

深い縁のある地であることを活かしたまちづくりをハードとソフトの両面から進めています。ソフト部分の一つとして、「信長学推進プロジェクト」があります。内容は、信長の資料集の作成や「信長塾」のほか、もう一つの大きな柱として「信長学フォーラム」があります。今回が5回目で、「本能寺の変」をテーマとしています。「信長学フォーラム」では、「本能寺の変」の首謀者を推理した小説「信長の棺」を書いた作家、加藤廣氏に基調講演をお願いしています。また、信長を研究している著名な歴史学者、小和田哲男氏に「本能寺の変」にまつわる諸説等を中心とした講座をお願いしています。その講演と講座の後に、加藤氏や小和田氏、岐阜市長、さらにコーディネーターとして「劇団はぐるま」代表のなみ悟朗氏にお越し、パネルディスカッションを行います。「本能寺の変」は誰が起こしたのかについて、それぞれの立場から自由に話していただき、岐阜市のまちづくりに結び付けていきたいと考えています。

「信長学フォーラム」は、先ほど申し上げたように今年で5年目ですが、今回も定員を大きく上回る応募がありました。定員は600名ですが、すでに1,300名を超えています。もしかしますと、締め切りまでに応募者が1,500名程にのぼるのではないと思われるほど非常に人気のフォーラムです。また、当日は、昨年大きな話題となった金箔瓦の実物を会場で展示したいと考えています。

○後藤委員長 只今、説明がありました報告(1)について、ご質問、ご意見等ございませんか。

ないようですので、次にまいります。報告(2)について、事務局から説明をお願いします。

○黒田歴史博物館長 歴史博物館です。企画展「加藤栄三・東一所蔵作品展」と「第35回記念 写友岐阜写真展」について説明いたします。2ページをご覧ください。上段の「加藤栄三・東一所蔵作品展」は、加藤栄三・東一記念美術館の第1展示室で開催します。期間は、1月22日(火)から4月21日(日)までです。栄三・東一先生の本画と下図を合わせて、約30点前後の作品を展示する予定です。今回は、展示されるのが初めてとなる本画を展示したいと考えています。チラシの上段にある絵画は、「戀気」(らんき)というテーマで描かれました。真ん中に大きく山が描かれており、山を表現しているように見えますが、実は、山を取り巻く空気を描いています。そのため「戀気」という名前がこの絵に付けられているそうです。

続きまして、下段には、富士山のご来光の写真がありますが、これは「第35回記念 写友岐阜写真展」の作品です。田島一男氏の作品で、第2展示室で、1月22日(火)から3月3日(日)まで開催します。このチラシの裏面の左側に第35回

記念写友岐阜写真展の解説がありますが、この写友会は、平成元年に発足した会で、現在会員は7名です。会員の名前は下に記載がありますが、田島氏、浅井氏、白木氏、所氏、加藤氏、土屋氏、横山氏です。ご存知の方がいらっしゃるかもしれませんが、経済界の方や公認会計士の方が集まり、写真の会をつくられています。毎月1回の定例会を開催し、写真の腕を研鑽し、その成果を写真展で発表しています。現在は9月に写真展を開催していますが、始めの頃には、年2回開催していましたので、写友会の結成から25年ですが、展覧会は35回目という回数になっています。確かな腕をお持ちの方ばかりですので、実際に作品を会場で見ただけだと「来てよかった」と思う作品が多くあると思います。

○後藤委員長 只今、説明がありました報告(2)について、ご質問、ご意見等ございませんか。社会教育課と歴史博物館からご紹介がありましたが、ぜひとも、見に行っていたけると良いと思います。よろしくお願ひします。

本日は、この後、秘密会に移りますので、それぞれの所属の課長から、何かご説明やご報告がございましたら、仰ってください。

○大塚学校指導課長 岐阜市の子どもたちの作品が展示される美術展、「第65回岐阜市展『少年部』」を市民会館で開催します。期間は、幼・保、中学校の部が1月19日から1月22日まで、小学校の部が1月21日から24日までです。

また1月25日は教育公表会において、岐阜特別支援学校と岩野田北小学校で授業公開をしますので、もしご都合が合うようでしたらお越しいただければと思います。

○後藤委員長 今週末から来週にかけて児童生徒の展覧会と公表会の説明があります。ほかによろしいですか。

ないようですので、次にまいります。続きまして、次回以降の定例会の日程を確認したいと思います。次回の定例会は、2月8日金曜日、午前9時30分から教育長室にて行いますので、皆様、よろしくお願ひします。

続いて、秘密会形式で、審議をいたします。先ほど事務局から説明がありましたが、秘密会にて審議する議事は、職員を限定して行いますので、議事に関係しない課の所属長は、ご退出いただきますようお願ひします。

(削除)

○後藤委員長 以上を持ちまして本日の議事は終了し、教育委員会定例会を開会します。ありがとうございました。

午後3時30分閉会